

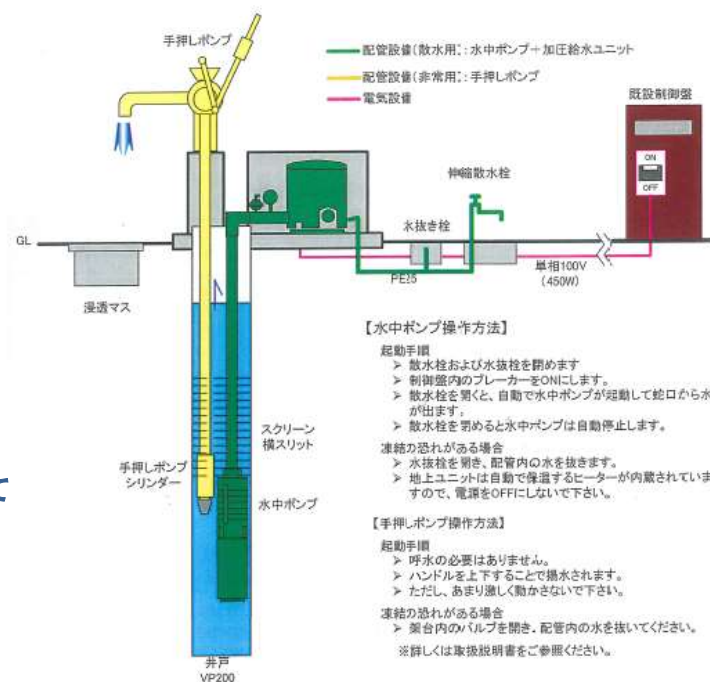
宮城県牡鹿郡女川町女川駅前に防災井戸ポンプを設置しました (一般社団法人 全国さく井協会)

2016.2
間弓



東日本大震災で甚大な津波被害となった女川町。女川町は南三陸金華山国定公園牡鹿半島の基部に位置し世界三大漁場の三陸金華山沖漁場に近ことから、多種多様な魚貝類が漁獲され、地元漁港に水揚げされている漁師まちです。

本プロジェクトは
一般社団法人全国さく井協会
によって災害時でも利用できる
水を確保することを目的と
して、災害に強い井戸を設置
したものです。
井戸ポンプは上水道の断水や
停電でも人力で揚水できる
手押しポンプを設置し、合わせて
通常時は公園や芝生の散水用
として動力で利用できる設備
としました。



今回、弊社で協力させて頂いた設備は「女川駅前広場コミュニティー井戸」における手押しポンプと電動水中モーターポンプユニットを組み合わせた併設型を設置させていただきました。



井戸本体は 20mの深度で 200mm の仕上り。手押しポンプは ZO-Ⅲ-1200 型を採用し、深井戸用シリンダーDWC-4Ⅲとの組合せとしました。

水中ポンプ本体には定圧給水方式の OPD4-25-0.45-9(1φ×100v×450w)と OU-4505 の組合せのユニットを選定。揚水管にはステンレス製を採用しました。





**震災から5年が過ぎ、復興シンボルがまた一つ増え、確実に前進している女川町。
“水”のだいじさを次世代へ継承していくシンボルとして活用して頂きたく思っております。
復興計画目標「とりもどそう笑顔あふれる女川町」、一日も早く地元住民の方々が安心して
生活できるよう、今後とも協力させていただきたいと心より思っております。**

以上